

[インデックスに戻る](#)

## 9. 図形と方程式

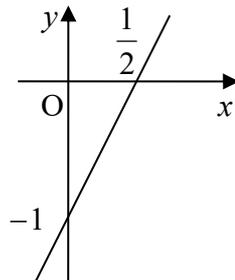
### 9-1. 点と直線

#### 9-1-3. 直線の方程式

##### 9-1-3-1. 一次方程式形

(例)

$y = 2x - 1$  が成り立つとき、 $y$  は  $x$  の一次関数である。この一次関数のグラフは図のような直線である。

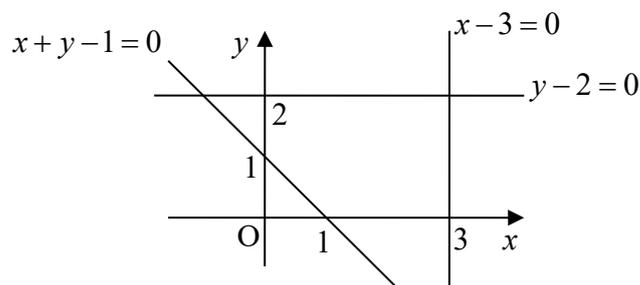


方程式  $2x - y - 1 = 0$  を  $y$  について解くと、 $y = 2x - 1$  となる。方程式  $2x - y - 1 = 0$  を満たす点  $(x, y)$  全体は、前の図の直線である。

一般に、 $x$ 、 $y$  の方程式を満たす点  $(x, y)$  全体が図形  $F$  であるとき、その方程式を図形  $F$  の方程式という。また、その方程式は図形  $F$  を表す、 $F$  はその方程式によって表される、ともいう。

(例)

方程式  $x + y - 1 = 0$ 、 $y - 2 = 0$ 、 $x - 3 = 0$  の表す図形は、それぞれ、図のような直線である。



一般に、 $x$ 、 $y$  の一次方程式

$$ax + by + c = 0 \quad (a, b, c \text{ は実数の定数で } a \neq 0 \text{ または } b \neq 0)$$

の表す図形は直線である。

[インデックスに戻る](#)